

緑の博士(グリーンドクター)活動中!

貴重樹木等保護保存セミナー開催

平成二十年十一月十六日に安八町のハートピア安八において「あなたも一日グリーンドクター」をテーマに『第十六回貴重樹木等保護保存セミナー』が、岐阜県緑の博士協議会により開催されました。

セミナーには、地元の安八町はもちろんのこと遠くは高山市から樹木の保護に関心のある方五十三名が参加しました。

午前中は、写真や診断書をもとに樹木の診断のポイントや治療方法等について学びました。午後からは、安八町立名森小学校の校庭で、「緑の博士」とともに簡易な診断書を使って、実際に診断を体験しました。また、「緑の博士」による土壌調査など診断技術の実演を見学し、樹木の診断方法を学びました。

参加者のみなさんから「樹木の衰退度やSOSについて参考になった」「樹木の取扱いが分かる貴重な体験だ



▲樹木観察の様子



▲樹勢診断の説明

つた「様々な事例があつて勉強になった」などの感想をいただき好評でした。

これからも

多くの方に樹木の保護への関心を高めてもらい、同時に「緑の博士」の必要性を認識していただければと思います。



▲土壌診断の説明・実演

次世代へつなぐ学校の木、 守ろう事業(ふるさとときふ再生基金活用事業)

子どもたちの緑に対する意識の向上を図り、郷土愛を育むことを目的に、「次世代へつなぐ学校の木、守ろう事業」を、岐阜県緑の博士協議会に委託し実施しました。

事業は「校庭の木を元気にしたい」、「学校の木を知ることにより、子どもたちに森林の大切さを教えたい」という学校を募集し、希望のあった県内の小中学校及び高等学校



▲樹木診断・樹勢回復治療(岐阜市立本荘中学校)



▲樹木診断(多治見市立精華小学校)



▲樹木について説明(郡上市立西和良小学校)

十二校において、緑の博士が子ども達とともに樹木診断や樹勢回復治療を実施しました。身近な木がなぜ元気がなくなったのかどうすれば元気になるのかを教えたり、学校や地域で愛されてきた学校のシンボルツリーを守っていくことで、一本の木から自然や森林へと興味、関心を広げていくきっかけとなるような活動となりました。

今後子ども達引き継いで学校の木を見守り管理していくために「見守り隊」を結成した学校もあり、木を大切に育む心が育まれました。

また、緑の博士も子ども達と一緒に活動する中で、子どもたちの真剣に取り組む姿を見て、明るい将来を感じることができたようです。

これから

緑の博士は、百五十三名が認定されています。これからも、身近な緑の専門家として、街路樹から庭木まで緑を守るために、樹勢回復、土壌改良、樹木の移植、緑地計画、病虫害防除、研修講師等の分野で活躍が期待されます。

【林政課 大亦彩恵】